

赤磐のくらしに寄り添う情報ツール

広報あかいわ 12

2017 December
No.153

人“いきいき” まち“きらり”



P02 ▶ P07 <特集>

乗って守り、育てよう
あかいわの公共交通

乗って守り、育てよう あかいわの公共交通

市が運行するバスは、全部で18路線。

市民の生活の中で、

買い物、通院、通勤や通学など

さまざまな場面で利用されています。

しかし、公共交通を取りまく状況は

厳しさを増しています。



赤磐市は、南部は市街地や住宅地など都市的な集積が見られる一方で、北部にかけては緑豊かな田園風景が広がる広域な市です。

現在、中山間地域を中心に、急速な高齢化の進展が見受けられます。赤磐市の人口は11月1日現在で4万4478人。その内訳をみると、高齢者人口（65歳以上）が約32%と、全体の約3分の1を占めています。

公共交通は、高齢化が進む地域で大きな役割を果たしています。しかし、車に依存した生活スタイルの定着などにより、公共交通の利用者数は減少傾向にあり、その維持存続が困難な状況です。

市民の交通手段が守られたまちは、人や社会とのかかわりが守られているまちでもあります。採算が合わないとしてバス路線が廃止された地域や公共交通が不便な地域では、移動手段を確保するために、市が経費を負担してバスを運行している路線があります。車を運転しない人や学生、高齢者にとって大切な交通手段であるバスを将来も残すために、



豊田・熊山線は月～土曜日、1日6本、熊山駅に接続しています。



子どもや高齢者が乗り降りしやすいように、低いステップを備えています。



西山・高陽南線は山陽地域と赤坂地域を結んでいます。



「通勤にも利用しています」と言われていました。



私たちは何をすべきでしょうか。
皆さんは、普段の生活でどのような移動手段を使っていますか？ 自分の車や家族の運転する車で移動するという人が多いのではないのでしょうか。市内を走っているバスは見かけるけれど、そのバスがどこからどこまで行くのか知らないという人、いませんか？ 次のページからは、バス路線をはじめ、市内のバスを取り巻く状況について紹介します。

市内のバス路線図

市では、山陽地域で2路線、赤坂地域で2路線、熊山地域で5路線、吉井地域で7区域、その他の路線が2路線で、合計18の路線・区域を運行しています。

地域の拠点となる、市役所・各支所や病院、商店が主な行き先となっています。

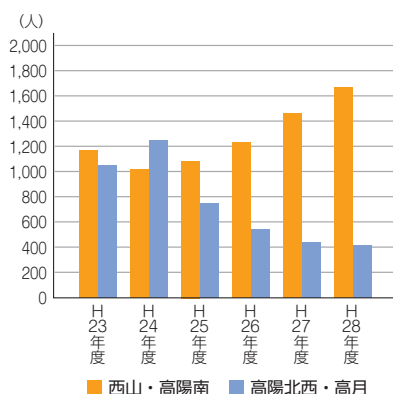


市民バスの利用状況

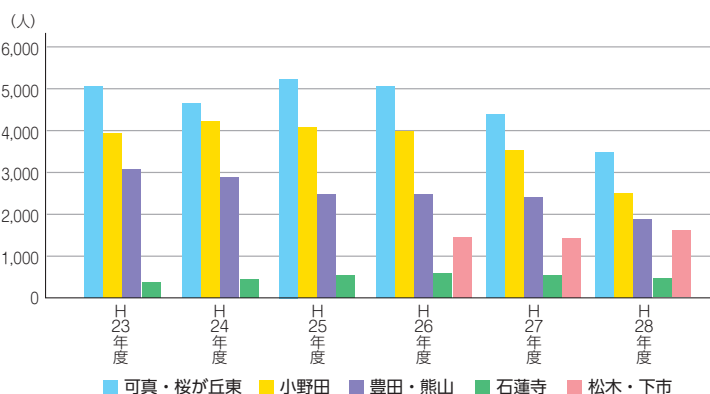
赤磐市民バスの利用状況を見ると、利用者が徐々に減っている地域もある一方で、増えている地域もあります。地域の皆さんに日常的に利用していただき、必要とされる公共交通となるよう、さまざまなご意見をいただきながら改善していきたく考えています。

なお、市民バスの料金は1回の乗車につき200円で利用でき、小学生以下や障がいのある人は半額の100円で利用できます。また、赤磐市から林野方面へ運行している広域路線バス赤磐・美作線や、吉井地域から和気駅へ運行している広域路線バス赤磐・和気線は距離に応じた料金になっています。

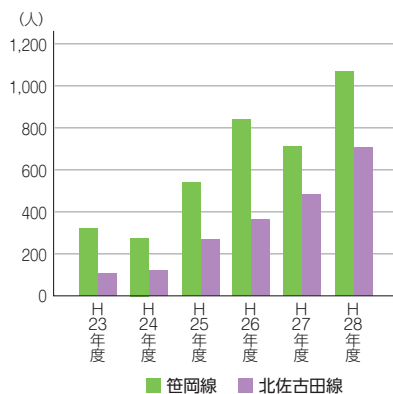
山陽・赤坂地域市民バス利用者数推移



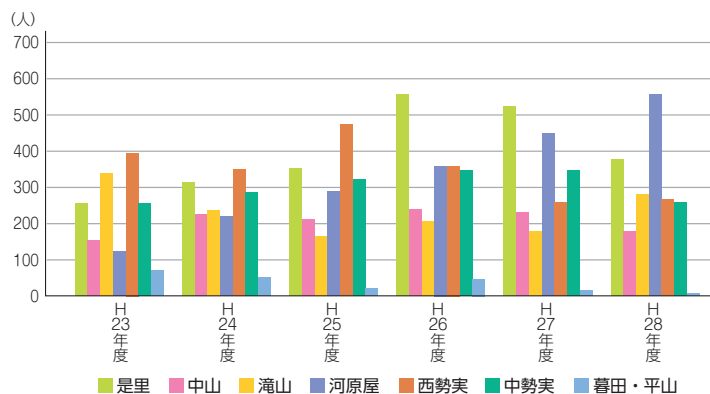
熊山地域市民バス利用者数推移



赤坂地域市民バス利用者数推移



吉井地域市民バス利用者数推移



● 利用者の声

Interview

もっとたくさんの人に利用してほしい

バスは週に1回利用しています。高齢になり、車の運転をやめたので、バスがないと生活できません。朝のバスに乗って、山陽や桜が丘まで行くと、近所とは違った品揃えのお店でゆっくり買い物ができます。また、自宅のすぐそばをバス路線が通っているので、便利。昔はもっと乗客が多かったですが、最近は減りました。

松田さん



市民バスは貴重な交通手段

通院の際にはいつも利用しています。また、週に一度は買い物に行くために乗るので、月に6回ほど利用していることになります。市民バスは貴重な交通手段なので、とても助かっています。

矢部さん



バスの乗り方教室

〈問い合わせ・申し込み先〉
秘書企画課 ☎(0755)26962



「市内をバスが走っていることは知っているけれど、何時に走っているのかよく分からない…」
「最近、高齢者の事故が増えてきたし、そろそろ免許証を返納しないといけないかも…」
お住まいの地域でこうした声がありませんか？
こうした声を受けて、市では「市民バス乗り方講座」を実施しています。このたび、地域の集まりや介護施設などへ訪問して実施したところ、参加者の多くが、普段の移動手段は車だとい

〈参加者の声〉

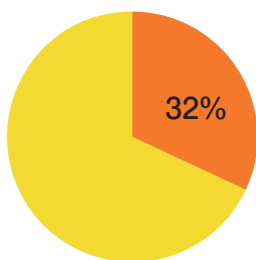
- ・現在は辛うじて家族に車で送り迎えをしてもらっているが、今後はバスの利用についても考えていきたい。
- ・普段、出かける場所へもバスが走っていることが分かったので、数年後自分が車を運転できなくなったときに無くなっているのは困ると思うし、今後利用したい。
- ・話を聞いてみると、自宅のすぐ近所にバス停があつて、行きたい方向のバスが出ていた。ぜひ使ってみたい。 など

市では、今後も「市民バス乗り方講座」を行います。5人以上のグループでお申し込みいただければ、市内どこへでも出前講座に伺います。地域でお誘い合わせのうえ、ぜひお申し込みください。

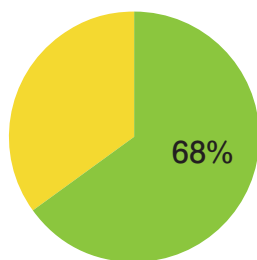
免許返納後の交通手段として

高齢者の免許更新は、平成29年3月に法律が改正され、講習に加えて75歳以上の場合は「認知機能検査」を行うこととなりました。また、必要に応じて医師の診断書や臨時適性検査を必要とする場合があります。
市内の65歳以上の高齢者のうち、約68%は免許を保有しています。
現在は車に乗って移動している人も、今後のために公共交通について考えてみてはいかがでしょうか。

赤磐市の人口における高齢者の割合
(平成29年11月1日現在)

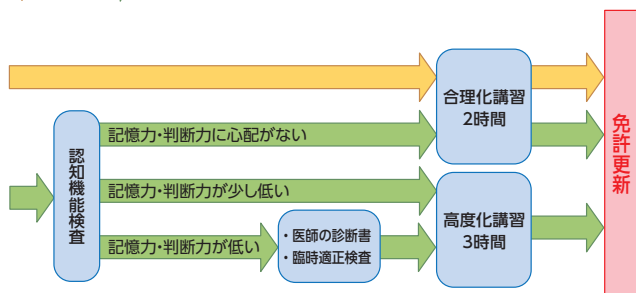


赤磐市の高齢者の免許保有率
(平成29年11月1日現在)



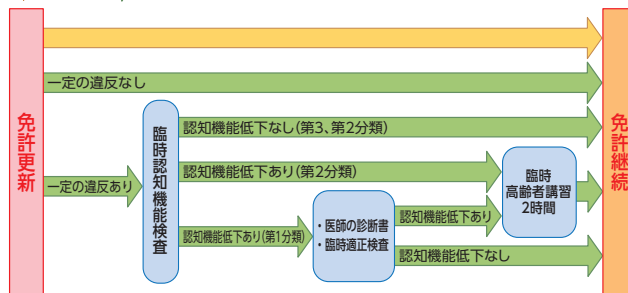
■免許更新

→ 75歳未満 → 75歳以上



■一定の違反

→ 75歳未満 → 75歳以上



おかやま愛カードとは

運転免許証を自主的に返納した、県内に居住する65歳以上の高齢者が、申請により岡山県警から発行されるカードです。各種公共交通機関の運賃割引などのサービスが受けられます。これを利用して市内を走っている赤磐市広域路線バス（赤磐・美作線）と赤磐市広域路線バス（赤磐・和気線）が、割引運賃（半額）で乗車いただけます。

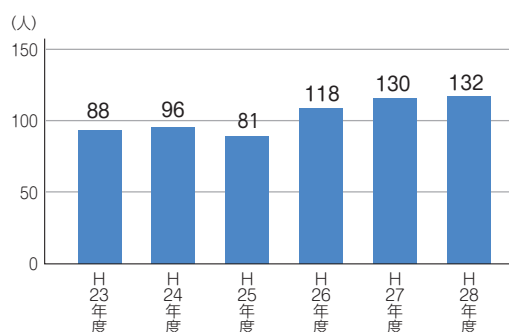
現在、車を運転している人でも、将来自分で運転できなくなったとき、公共交通は皆さんの貴重な移動手段になります。

普段は病院や買い物に行くとき自分で車を運転する人も、家族に連れて行ってもらう人も、調べてみると近所をバスが走っているかもしれません。

市ホームページ (<http://www.city.akaiwa.lg.jp/siminbus/>) で各地域を走っている市民バス・乗り合いタクシーの時刻表や市内全域の公共交通マップを公開しています。お住まいの地域でどのようなバスが走っているのかご覧いただけます。



市内のおかやま愛カード新規取得者数



今年度行った調査結果をもとに、
来年度新しい計画づくりを行います。

市では平成30年度に、今後5年間の市内の公共交通の再編を見据えた、新しい交通計画の策定を予定しています。ただの交通手段としてだけでなく、まちづくりや福祉など、さまざまな視点で見た公共交通網を築いていくための計画です。

今年度は、市民アンケートや運行事業者への聞き取りなどを行い、市民バスの現状について整理を行っています。得られた結果から、市内各地域における市民バスの課題を把握し、利用しやすく持続可能な公共交通網を形成するための計画を策定していきます。

より身近で生活の一部として使ってもらえる公共交通となるよう、今後も引き続き改善していきます。

市民へのアンケート調査

ワークショップ(座談会)

運行事業者ヒアリング

平成29年度は調査を実施しています

平成30年度(来年度)は新しい交通計画をつくります

- 調査結果などから、交通の再編を考えます
- 今後5年間を見据えた計画を考えます
- 「まちづくり」や「福祉」などとも関連して検討します

避難情報について

災害の発生に備えて、水害や土砂災害から自らの命家族の命を守るために、市から発令される避難情報について、家族や地域で確認しましょう。

◆市から発令される避難情報には、次のものがあります。

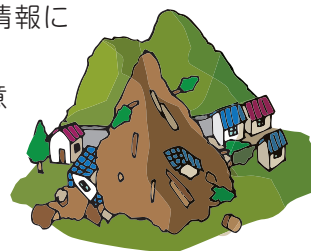
避難情報の種類	取るべき避難行動	状況等
避難準備・高齢者等避難開始	お年寄り、体の不自由な人、小さな子どもなど、避難に時間のかかる人と、その避難を支援する人は避難を開始してください。なお、避難所への避難が困難な場合は、近くの安全な場所に避難してください。それ以外については、気象状況に注意して、危険だと思ったら早めに避難してください。	大雨や暴風が続くと見込まれ、避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合
避難勧告	速やかに避難を開始してください。外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合
避難指示(緊急)	緊急に避難してください。外が危険な場合は、屋内の高いところに緊急に避難してください。	災害が発生する状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合

◆大雨の時には土砂災害警戒情報に注意しましょう。

土砂災害警戒情報	大雨警報(土砂災害)が発表されている状況で、土砂災害発生危険度がさらに高まったときに、市町村長の避難勧告や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表します。
----------	--

雨が降り出したら、大雨警報や土砂災害警戒情報などの防災気象情報に注意しましょう。

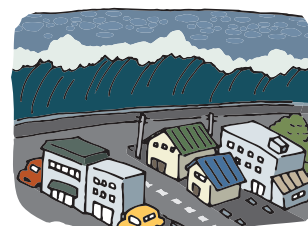
土砂災害警戒情報が発表されたら、市が発表する避難勧告等
に注意し、いつでも行動できるよう備えておきましょう。土砂災害警戒情報が発表されていなくても、危険を感じたら、躊躇することなく自主的に避難することも重要です。



◆もしもの時に備えて考えておきましょう。

例1：大雨などにより、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物（最上階が浸水しない建物、川沿いでない建物など）に移動しましょう。

例2：外出すると危険と思われる場合は、建物内のより安全と思われる部屋（上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋）に移動しましょう。



※情報ボックス・コラム内でお知らせする市役所関係の電話番号は下記のとおりです。

- 本庁代表……………☎ 955-1111
- ▷秘書企画課……………☎ 955-2692
- ▷くらし安全課……………☎ 955-2650
- ▷協働推進課……………☎ 955-1114
- ▷健康増進課……………☎ 955-1117
- ▷介護保険課地域包括支援センター…☎ 955-1470

- ▷農林課……………☎ 955-6174
- ▷都市計画課……………☎ 955-1485
- 赤坂支所代表……………☎ 957-2222
- 熊山支所代表……………☎ 995-1211
- 吉井支所代表……………☎ 954-1111

- 教育委員会
- ▷社会教育課……………☎ 955-0783
- ▷山陽郷土資料館……………☎ 955-0710
- 消防本部……………☎ 955-2244
- ▷警防課救急係……………☎ 955-2254
- エコプラザあかいわ……………☎ 955-1560

募集

救える命のために、あなたにも
できることがあります！

応急手当ては5年に1度、
より良い方法に変わって
いきます。AEDの使い方や
胸骨圧迫がためらいなくで
きる方法を誰にでも分か
りやすく説明します。受講
希望者が少数の場合、やむ
を得ず中止することありま
す。

■日時／12月24日(日)

午前9時～正午

■場所／赤磐市消防署北出張所

■受講人数／10人程度

■申込期限／12月15日(金)

■参加費／無料

■問い合わせ・申し込み先／赤磐

市消防本部警防課救急係

お知らせ 12月1日は世界エイズデー

今年のテーマは「UPD
ATE！エイズのイメージ
を変えよう」です。

日本では、1日に約4人
が新たにHIVに感染して
おり、その3割は感染に気
付かずAIDSを発症して

います。前年の県内の新規
HIV感染者・AIDS患
者の報告数は12人で、増加
傾向にあります。

HIVへの感染は検査で
しか分かりませんが、早期
に分かれれば、定期的な受診
と服薬でAIDSの発症を
抑え、仕事を続けることも
できます。

〈備前保健所東備支所無料匿名検査〉

検査に関する相談も受け
付けています。

■日時／毎月第2木曜日

午前9時30分～11時30分

(前日まで要予約)

■検査内容／HIV抗体検

査、性感染症検査(クラ

ミジア・梅毒)

■検査結果／検査実施日か

ら約1週間後

■問い合わせ先

・備前保健所東備支所

☎0869(92)5180

お知らせ

防災行政無線の放送内容を
再び聞くには

■防災行政無線

防災情報、緊急情報(避
難勧告など)、行政情報を

市内全域に設置した放送塔
や戸別受信機で放送します。

◎放送内容は「自動応答装
置」より電話(☎(955)1390)で聞き直すこと
ができます。(火災情報
テレホンガイドの電話番
号は、☎(956)0119)です。)

※通話料がかかります。

※地区が放送した内容は聞
き直すことができません。

〈防災情報のメールでの提供〉

■おかやま防災情報メール

配信サービス

緊急情報(避難勧告な
ど)や地震津波情報、気象

注意報・警報などの情報を

配信。

・岡山防災ポータル

[http://www.bousai.pref.](http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/)

[okayama.jp/bousai/](http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/)

■緊急速報メール配信

配信時に赤磐市域にいる

人が次の会社の携帯電話・

スマートフォンをお持ちの

場合、避難準備・高齢者等

避難開始、避難勧告・指示

(緊急)、国民保護情報な

どの情報を受信。

※通話中やメール送受信時

は緊急速報メールを受信

できない場合があります。

・NTTドコモホームページ

<http://www.nttdocomo.co.jp/>

[service/safety/aremail/](http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/aremail/)

・auホームページ

[http://www.au.com/mobile/](http://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokunoh/)

[anti-disaster/kinkyu-sokunoh/](http://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokunoh/)

・ソフトバンクホームページ

[http://mb.softbank.jp/](http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news/)

[mb/service/urgent_news/](http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news/)

■問い合わせ先／本庁くら
し安全課

●催し

平成30年赤磐市成人式

■日時／平成30年1月7日(日)

午前11時～(受付：午前

10時)

■場所／山陽ふれあい公園

総合体育館

■対象／平成9年4月2日

から平成10年4月1日の

間に生れた人で赤磐市住

民基本台帳に記載されて

いる人

※市外へ転出した人で出席

を希望する人は申し出て

ください。

■問い合わせ先／教育委員

会社会教育課

●お知らせ 納めた国民年金保険料は全額が 社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告で全額が社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成29年1月から12月の間に納めた保険料全額です（過去の年度分や追納保険料なども含みます）。また、自身の保険料だけでなく配偶者やご家族の負担すべき保険料を支払っている場合も合わせて控除が受けられます。

なお、平成29年中に納付した国民年金保険料の控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。このため、国民年金保険料を納付した人には、日本年金機構から「社会保険料控除証明書」を送付しますので、申告書の提出の際には必ず添付してください。

■問い合わせ期間／平成30年3

月15日まで（平日：午前8時30分～午後7時）

●問い合わせ先

・ねんきん加入者ダイヤル

☎0570(003)0004

・IP電話の場合

☎03(6630)2525

・岡山東年金事務所

☎086(270)7925
（自動音声案内後・2番）

●お知らせ

県が決定する都市計画について縦覧を行います

■都市計画案の内容／岡山県南広域都市計画区域における区域区分の変更（倉敷市分）

■縦覧期間／12月8日（金）～22日（金）

■縦覧場所／岡山県土木部都市局都市計画課または本庁都市計画課

■意見書の提出／変更案について意見のある人は、12月22日（金）までに意見書（任意様式）を縦覧場所に提出してください。

■問い合わせ先

・本庁都市計画課

・岡山県土木部都市局都市計画課計画班

☎086(226)7492

年 末 年 始 情 報

◆ごみの収集・持ち込みについて

年末年始のごみの取り扱いについては「ごみ収集カレンダー」に従って出してください。

収集日	可燃ごみ収集地域	直接持ち込み
12月25日（月）	可燃ごみ収集 A・B地域	午前9時～午後4時
12月26日（火）	可燃ごみ収集 C・D地域	午前9時～午後4時
12月27日（水）	休み	午前9時～午後3時（最終持ち込み）
12月28日（木）	可燃ごみ収集 A・B地域	※持ち込みできません
12月29日（金）	可燃ごみ収集 C・D地域	※持ち込みできません
12月30日（土）～1月3日（水）	休み	休み
1月4日（木）	可燃ごみ収集 A・B地域	午前9時～午後4時
1月5日（金）	可燃ごみ収集 C・D地域	午前9時～午後4時

年末のエコプラザあかいわ（赤磐市環境センター）への直接持ち込みはたいへん混み合いますので早めに出すようにしましょう。12月27日（水）に可燃ごみのみの持ち込みは、できるだけ遠慮ください。

※可燃ごみの最終収集日以降、年明けの収集開始日までの期間、収集かごにごみを出さないようにしましょう。

★エコプラザあかいわ内の「リサイクルプラザ」は、12月23日（土）から平成30年1月7日（日）まで休館となります。

【問い合わせ先】エコプラザあかいわ（赤磐市環境センター） ☎955-1560

◆休業日のお知らせ

○和気北部衛生施設組合（火葬場）

【休業日】12月30日（土）、1月1日（月）～3日（水） 【問い合わせ先】和気町役場 ☎0869-93-1121

○柵原・吉井・英田火葬場施設組合火葬場

【休業日】12月31日（日）～1月3日（水） 【問い合わせ先】美咲町役場柵原総合支所 ☎0868-62-1111

○年末年始のし尿収集

くみ取りの申し込みは12月8日（金）までをお願いします。

【休業日】12月29日（金）～1月3日（水） 【問い合わせ先】キョクトウ ☎086-952-0384



●お知らせ

岡山県最低賃金改定

岡山県最低賃金が平成29年10月1日から改定されました。

■時間額／781円

■問い合わせ先

・岡山労働局賃金室

☎086(225)2014

●催し

リサイクルプラザで
ワンコインセール

リサイクルプラザでは、再使用できる品の受け入れや無料提供、入札や抽選による有料提供などを行っています。今回は、ワンコインセールと無料提供を行います。先着順ですが、多数の品を用意していますので、慌てずお越しください。皆さんのご来場をお待ちしています。

■参加資格／市内在住、または在勤の18歳以上の人

■開催期間／12月7日(木)～

平成30年1月19日(金)の開館時間

※12月23日(土)～平成30年1月7日(日)は休館日です。

■価格／500円均一

■開館日時／毎週月・木・金曜日、第2・第4土曜日

午前10時～正午、午後1時～4時

※土曜日は、ごみの持ち込みができません。また、入口が西側の門に変わりますのでご注意ください。

■問い合わせ先／エコプラザあかいわ

●催し

三世代交流お飾りづくり

世代や年齢、住んでいる地域関係なく、良い新年を迎えるために、みんなで楽しくお飾りを作りましょう！

■日時／12月9日(土)

午後1時30分～3時30分

■場所／城南ふれあいセンター(吉井支所西側)

■講師／難波公正さん

■定員／20人

■参加費／お飾り1個につき100円(当日集金)

■申込期限／12月5日(火)

■問い合わせ・申し込み先／教育委員会社会教育課

●催し

赤磐産品展示即売会

「やっばりあかいわ生まれ！」

赤磐商工会地域のこだわりの商品を取りそろえております。また、楽しい企画も用意しています。皆さん、お誘いあわせのうえ、ご来場ください。

■日時／12月10日(日)

午前9時～午後1時

■場所／山陽産業会館(下市357-4)

■問い合わせ先

・赤磐商工会

☎(955)0144

●催し

「地産地消パネル展」を開催

学校給食センターが作成した「あかいわ給食便(AKB)」や、地産地消に協力いただく「生産者取材写真」を掲載。先着100人に「あつあつ焼き栗」をプレゼントします。

■日時／12月3日(日)

午前10時～午後4時

■場所／中央公民館

■問い合わせ先／本庁農林課

あかいわ魅力発見 フォトコンテスト 2017



■テーマ／赤磐市の魅力を市内外へPRできるもの
■応募資格／赤磐市の魅力を発信したい人であればどなたでも(ただし、応募作品の著作権を持つ撮影者本人に限ります)

■応募期限／平成30年1月31日(火)

■応募規定

- ・赤磐市内で撮影されたもので未発表のものに限ります。
- ・応募数は1人3点まで
- ・応募形態は四つ切り、ワイド四つ切り、A4サイズのいずれか(縦横自由)のサイズにプリントしたもの(データのみの提出は不可)
- ・デジタルデータで納品できるものなど

※詳細は募集要項をご確認ください。市ホームページにも掲載、本庁秘書企画課・各支所市民生活課窓口でも配布しています。

■利用内容／主催者が発行するポスター・チラシ各種出版物、広報宣伝物への掲載(新聞や雑誌広告などの印刷物、ホームページなどのウェブコンテンツとしての二次利用も含む)、パネル展での展示、その他市のPRに資するもの

■各賞と商品

- ・最優秀賞…1点(賞状・賞品)
- ・優秀賞…3点(賞状・賞品)
- ・佳作…6点(賞状・賞品)

※参加者に参加賞を1人につき1点、後日お渡しします。

■問い合わせ・応募先／本庁秘書企画課

12月イベント案内

EVENT GUIDE ON DECEMBER

中央図書館(☎955-0076)

- 絵本はともだち 毎週水曜日 午前10時30分～11時
- おはなしかい 第1・3・4土曜日 午前10時30分～11時、第1・2日曜日 午後2時～2時30分
- クリスマスおはなし会 9日(土) 午前10時30分～11時30分
- きらり☆あたーユニバーサル映画上映会「もういちど」 16日(土) 午後2時～
- 民話の寺小屋(民話の語り) 17日(日) 午後2時～2時30分
- 「ほんの福ぶくろ」貸出 23日(土)～なくなり次第終了

赤坂図書館(☎957-2212)

- ブックンのおはなしかい 2日(土) 午前11時～11時30分
- ちいさなおはなしかい 13日(水)・27日(水) 午前11時～11時20分

熊山図書館(☎995-1273)

- なかよしタイム 7日(木) 午前10時～正午
- おはなしのおへや 16日(土) 午前11時～11時30分

吉井図書館(☎954-9200)

- おはなしだいすき☆えほんといっしょ 3日(日) 午後2時～4時
- おはなし会 9日(土) 午前10時30分～11時
- アニメ映画会「わすれた森のヒナタ～おじゃる丸スペシャル～」 17日(日) 午後2時～

竜天天文台公園(☎958-2321)

- 無料観望会 2日(土) 午後6時～9時
※曇天など観測できない場合は中止します。

● 催し
連携展「ごちそう赤磐—
郷土のおいしい記憶—」

日常のごはんやお祭り・季節の料理など、懐かしく思う郷土の食事はありますか？赤磐市の年中行事で食べごちそうや食文化について紹介します。日常使いの箱膳や、祝いの膳として用いら

れた漆器をはじめ、食にまつわる民俗資料を展示し、郷土の食に関する記憶をたどります。

■ 日時／平成30年1月9日(火)～
3月16日(金)午前9時～午後5時
※土曜・日曜・祝日休館
■ 場所／吉井郷土資料館
第4室
■ 問い合わせ先／山陽郷土資料館



●消費のアドバイス「第44回」

くらし安全課

訪問購入には
ルールがあります
売る前にもう一度、考えましよう!!

訪問して買い取りを行う業者との契約は慎重に。困ったときには、お気軽にご相談ください。

◎こんなトラブルが起きています

①悪質な勧誘

- ・突然の訪問による強引な買い取りの勧誘
- ・断つてもしつこい
- ・「着物を買う」と電話がかかってきたが、実際は「指輪を売ってくれ」と言われた。

②契約内容や事業者の連絡先が分からない

- ・売ったものを返してほしいけど、連絡先が分からない。
- ・何を買い取られたのか記憶が曖昧(あいまい)になってしま

- い、事業者と交渉しにくい。

③一度引き渡すと、原状回復は難しい

- ・返してもらおうと思ったら、「指輪はもつ溶かした」と返事が…

④クリーニング・オフができなかった

- ・契約後、すぐクリーニング・オフを申し入れたが、「買い取りの場合はクリーニング・オフできない」「キャンセル料がかかる」と言われた。

● 問い合わせ先／消費生活センター(本庁2階)

☎(055)4783 (月～木曜日の午前10時～午後4時)



お口の健康を保つことは、 介護予防につながります。

高齢期の介護予防の取り組みには、口腔機能をより良い状態に保つことも重要と言われています。

◆口の機能が衰えるとは

口の機能は、多くの筋肉で支えられています。高齢期になると、手足を動かす筋肉が衰えてくるように、口の周りの筋肉にも衰えが見られ、噛む力が衰えると柔らかいものばかりを食べるようになります。そうすると、余計に噛むことや飲み込みが十分にできなくなり、そのような状態が続くと、栄養が不足がちになり体力や筋力の低下にもつながります。

◆口の機能低下を見逃さない

口の些細な変化に、早めに気づき、お口の体操などを行うことで、健康な状態を維持することにつながります。

＜口の健康チェックのポイント＞

- ①半年前に比べて固いものが食べにくくなった

虫歯や歯周病、義歯が合わない、

口の乾燥などにより噛む力が低下すると食べることのできる食物が少なくなり栄養バランスが悪くなります。

②お茶や汁物でむせることがある

悪い姿勢、舌や唇の筋力低下、飲み込む力の低下などにより、嚥下機能が低下すると、誤嚥性肺炎や気道感染などにかかりやすくなります。

③口の渇きが気になる

薬の副作用、水分不足、口呼吸などにより、唾液が少なくなり口の粘膜が乾燥すると、食べる、話すなどの操作が困難になります。自浄作用も低下します。

◆口の機能低下を防ぐには

普段から口腔内を清潔に保ち、生活の中で異常や変化に気づいた時には、早めに医療機関を受診するようにしましょう。

同時に、口の周囲の筋肉を鍛える体操も普段の生活に取り入れてください。

インプラント治療って、 ご存知ですか？

●インプラント（人工歯根）とは どのような治療ですか？

虫歯や歯周病あるいは外傷などで歯を失った際の治療は、今までは、入れ歯（義歯）、ブリッジなどでしたが、第3の治療法として現在、インプラントが注目されています。歯を失ったあごの骨（顎骨）に体になじみやすい材料で作られた歯根を埋め込み、それを土台に人工歯を取り付けたものを歯科インプラント（人工歯根）といいます。現在に通ずるインプラントは、1950年代にスウェーデンのブローネマルクらがチタンと骨が結合することを発見し、チタン製インプラントを用いた症例を報告しました。その後、さまざまな技術開発が行われています。



●インプラント治療の 長所、短所は何ですか？

＜長所＞

- ・残っている歯への負担が少ない。
- ・自分の歯（天然歯）に近い機能を有する。
- ・審美性に優れる。

＜短所＞

- ・手術が必要である。
- ・顎骨の骨量や骨質（硬い、軟らかい）の影響を受けやすい。
- ・治療期間が長い。
- ・基本的に、自費診療のため治療費が高額となる。
- ・全身疾患を抱えている場合には問題がある。

インプラント治療は、機能改善には優れた処置の一つと言えるでしょう。ただし、適不適があるのも事実です。担当歯科医と十分な相談をし、納得した上で治療を受けるようにしてください。

●人権を考える日常的なポイント「第14回」

社会教育課

認知症と人権

4人に1人が高齢者という日本社会では、長い人生を楽しむことができるようになった反面、認知症になる可能性も増えました。

内閣府が平成27年に発表した「認知症に関する世論調査」によると、次のような結果が出ています。

- ・認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける………33・5%
- ・認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる………35・9%
- ・認知症に対する不安（本人・家族に身体的・精神的負担をかけるのではないか）………74・9%
- ・認知症に対する不安（家族・ストレスや精神的負担が大きいのではないか）………62・5%

サポートする側、される側双方で、多くの人が負担増大を不安視しています。また、家族や介護者による認知症になった人への人権問題

となる暴力・虐待事件も発生しています。

一方で朗報もあります。医療・介護の分野では認知症への対応方法が、日々進歩しています。認知症になると何もできなくなるといつのは偏見に過ぎず、工夫しながら仕事に取り組み、その人なりの人生を楽しんでいるのも事実です。認知症についての正しい知識を身につけ、人権侵害を防ぐと同時に、不安なく高齢を迎えたいものです。

近年「安心して徘徊できる町」を目指した取り組みが増えており、全国キャラバン・メイト連絡協議会は、認知症に対する正しい知識・理解をもち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成しています。ちなみに、赤磐市の認知症サポーターは、2500人を越えています。

いずれ高齢者になり、自分も認知症になる可能性があることをふまえ、誰もが自分らしく尊厳をもって生きることができる社会を作りましょう。

●人権「ラム」第61回

協働推進課

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう相手の気持ち～
未来へつなげよう違いを認め合う心～

「世界人権宣言」は、基本的な人権および自由を尊重し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々が達成すべき共通の基準として、昭和23年（1948年）12月10日の第3回国際連合総会において採択され、本年で69周年を迎えます。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、期間中には全国各地で講演会の開催や街頭啓発など各種事業を展開し、人権意識の高揚を目指しています。

人権問題と言えばさまざまですが、最近では、インターネットの普及により個人の名誉が毀損されたり、差別を助長するおそれがある表現が掲載されるなど、その匿名性、情報発信の容易さを悪用した問題が発生しています。個人の名誉やプライバシーについても正しい理解を深めていくことが必要です。また、東京オリンピック・パラリンピックの開催

決定を受け、人権状況に対する国際的な関心も高まっています。人権に対する理解を深め、すべての人の人権が尊重される成熟した社会の実現を図っていきましょう。

赤磐市は、「人権尊重都市宣言」のまちです。今後も、市民一人ひとりが人権尊重の意識を持ち、心豊かな潤いあふれるまちをつくらせていきましょう。

この週間に合わせて人権の大切さを再認識していただくため、「人権を考えるつどい」を開催します。この機会に、人権の大切さについて、いま一度考えてみましょう。ぜひ、ご参加ください。

『人権を考えるつどい』

■日時／12月3日(日)午後1時～

■場所／中央公民館 大集会室

■内容／人権標語入賞者表彰、講演会「私たちはなぜ生まれてきたのか？」（講師：ドリアン助川さん）、映画上映会「あん」（字幕つき）

※入場は無料ですが、整理券が必要です。

●12月のスポーツ施設スケジュール

	山陽ふれあい公園			吉井B&G海洋センター		
	屋内プール					
	10:00 ▼ 20:30	13:00 ▼ 20:30	10:00 ▼ 16:30	10:00 ▼ 12:00	14:00 ▼ 16:00	18:30 ▼ 20:30
1金	○			○	○	○
2土	○			○	○	○
3日			○	○	○	
4月	休館日			休館日		
5火		○		○	○	○
6水	○			○	○	○
7木	○			○	○	○
8金	○			○	○	○
9土	○			○	○	○
10日			○	○	○	
11月	休館日			休館日		
12火		○		○	○	○
13水	○			○	○	○
14木	○			○	○	○
15金	○			○	○	○
16土	○			○	○	○
17日			○	○	○	
18月	休館日			休館日		
19火		○		○	○	○
20水	○			○	○	○
21木	○			○	○	○
22金	○			○	○	○
23土			○	○	○	
24日			○	○	○	
25月	休館日			休館日		
26火		○		○	○	○
27水	○			○	○	○
28木	休館日			休館日		
29金						
30土						
31日						

○屋内プール一般開放

開館時間と利用料金

●山陽ふれあい公園(☎955-4432)

午前9時～午後9時(日曜日・祝日 午後5時)

【プール】高校生以上400円

中学生以下200円

※市内在住で65歳以上の人、障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人は利用料が半額になります。受付へ証明書を提示してください。

【トレーニングルーム】300円

※トレーニングルームのご利用は高校生以上で初心者講習修了者に限りです。初心者講習は開館時間内でいつでも受講できます。

●吉井B&G海洋センター(☎954-2323)

午前9時～午後9時

(日曜日・祝日 午後5時)

【プール】

高校生以上200円、中学生以下100円

【トレーニングルーム】200円

※トレーニングルームのご利用は高校生以上です。

全国大会出場

※全国大会出場の紹介は、本人の申し出により掲載しています。(敬称略)

第72回国民体育大会ボウリング競技少年女子(愛媛県)

・岡山商科大学附属高等学校3年 大林 令奈(山口)



第72回国民体育大会サッカー競技会(愛媛県)

・五百川 慎也(桜が丘西10)

第17回全国障害者スポーツ大会フライングディスク競技(愛媛県)

・戸牧 将也(馬屋)

第17回全国障害者スポーツ大会バレーボール競技(愛媛県)

- ・宮田 芳野(桜が丘西4)
- ・原本 敏幸(桜が丘西4)
- ・濱田 由至(山陽4)

結果

第28回赤磐市体育協会会長杯バドミントン大会

開催日/9月18日

場所/山陽ふれあい公園

参加人数/101人

結果

- 男子A級ダブルス
 - ・優勝:山脇・小西(栗羽クラブ)
 - ・準優勝:深本・廣瀬(仁志ビシ)
- 男子B級ダブルス
 - ・優勝:齋藤・棚橋(栗羽クラブ)
 - ・準優勝:石田・高橋(瀬戸高)

男子C級ダブルス

- ・優勝:春藤・山口(山陽ジュニア)
- ・準優勝:岡崎(栗羽クラブ)
- ・岡崎(山陽ジュニア)

男子シングルス

- ・優勝:青木克成(きよまろ)
- ・準優勝:広田哲平(桜が丘中)
- 女子A級ダブルス
 - ・優勝:福田・山本(仁志ビシ)
 - ・準優勝:今井田・シヤトルワズ・伊久(山陽アリス)

女子B級ダブルス

- ・優勝:竹本・高原(山陽アリス)
- ・準優勝:木下(ピンクラビッツ・廣瀬(桜が丘中))

女子D級ダブルス

- ・優勝:太田・坂手(仁志ビシ)
- ・準優勝:春藤・廻(仁志ビシ)
- 女子シングルス
 - ・優勝:岡本奈々(山陽ジュニア)
 - ・準優勝:花井真帆(高陽中)

第26回赤磐市スポーツ吹矢交歓会

開催日/10月7日

場所/山陽ふれあい公園

参加人数/30人

結果

- 5・6・7mの部(7人)
 - ・優勝:三宅悠太(Jr.1級)
 - ・桜が丘東6
- 準優勝:三宅真由(Jr.2級)
- ・桜が丘東6
- 8mの部(8人)
 - ・優勝:三宅俊恵(初段)
 - ・桜が丘東6
- 準優勝:細川民子(初段)
- ・桜が丘西10
- 9・10mの部(13人)
 - ・準優勝:平井達良(3段)
 - ・桜が丘西2

募集

第29回赤磐市体育協会会長杯バドミントン大会

開催日/平成30年2月4日(日)

受付:午前9時

場所/山陽ふれあい公園

種目/クラス/ダブルス個人戦、シングルス個人戦

参加費/市内在住・在勤者1人千円、市外在住者1人1500円(中学生以下はそれぞれ半額)

申込期限/平成30年1月22日(月)午後5時

主催/赤磐市バドミントン協会

問い合わせ・申し込み先 福田 ☎FAX(☎955)5797

◎問い合わせ・申し込み先…山陽ふれあい公園 ☎955-4432 / 吉井B&G海洋センター ☎954-2323

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

山陽ふれあい公園 ～ 12月から参加できる運動教室 参加者募集 ～

山陽ふれあい公園では、たくさんの運動教室を開催しています。12月からでも参加できる教室のご紹介です。
運動を始めたいと思っている方など気になる方は、お気軽にお問い合わせください。

●子ども向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内容
リトミック教室(0歳～1歳6カ月)	第2・4金	10:00～10:45	10人	音楽を楽しみながら、情操、音感、生活習慣を身につけていく音楽教育法です。
リトミック教室(1歳6カ月～3歳)		11:00～11:45	10人	
ダンス教室(5歳～小3)	木	16:30～17:30	15人	楽しく踊って、音感、からだの使い方も覚えていきます。
スイミング教室 (幼児クラス)	火	15:30～16:30	24人	3歳から未就学時までを対象にしたクラスです。
	水	15:30～16:30	15人	
	木	15:30～16:30	24人	
スイミング教室 (児童クラス①)	火	16:30～17:30	30人	小学1年生から小学6年生を対象にしたクラスです。 ※小学生でも水慣れから始める場合は、幼児クラスをおすすめする場合があります。
	水	16:30～17:30	20人	
	木	16:30～17:30	30人	
スイミング教室 (児童クラス②)	火	17:30～18:30	30人	
	木	17:30～18:30	30人	

●大人(16歳以上)向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内容
◇おすすめの教室				
やさしい筋調整ヨガ	水	11:00～12:00	15名	無理なく、楽しく、音楽に合わせてからだを動かします。
ヨガ(エクササイズ)	水	13:45～14:45	15人	体幹を引き締める効果もある教室です。
はじめてエアロ	木	10:00～10:40	15人	初めての人も音楽に合わせてからだを動かすクラスです。
元気はつらつトレーニング	木	11:00～12:00	15人	日常生活を元気に楽しんで過ごせるからだ作りをしていくクラスです。
太極拳入門	木	14:15～15:15	10人	太極拳を始めたいという人におすすめのクラスです。
ヨガ(アロマ)	土	9:15～10:15	15人	呼吸と香りでリラックスしながらヨガを楽しむクラスです。
◇からだのラインが気になる人に				
脂肪燃焼エクササイズ	火	11:10～12:00	15人	有酸素運動と筋コンディショニングで脂肪燃焼。健康寿命を延ばしましょう。
ボディパンプ	火	19:30～20:30	20人	引き締まった脂肪燃焼しやすいからだをつくっていきます。
◇プールでからだを動かす教室				
はじめて背泳ぎ	火	14:30～15:00	10人	これから背泳ぎに挑戦したい人を対象にしたクラスです。
はじめてクロール	水	14:30～15:00	10人	クロールを泳げるようになりたい人向けのクラスです。
アクアウォーキング	木	13:15～13:45	15人	浮力で膝の負担を軽減しながら、楽しく歩いて運動不足解消。

※教室の日程、内容などは都合により変更することがあります。

吉井B&G海洋センター ～スポーツ教室 参加者募集～

吉井B&G海洋センターでは、さまざまな教室を開催しています。初めてでも気軽に参加できます。
自然あふれる吉井B&G海洋センターで、一緒に楽しくからだを動かしてみませんか。お気軽にお問い合わせください。

●子ども向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内容
みずなれ教室(4・5歳児)	土	10:00～10:50	10人	水に慣れることから始め、楽しく遊びながら顔付けなどができるようになります。
水泳教室1・2年生	水	18:30～19:20	20人	子どものレベルに合わせながら、正しい泳ぎが身に付きます。
水泳教室3・4年生	金	18:30～19:20	20人	泳力に合わせ練習し、正しい泳法を身に付け25m泳げることを目標に行います。
水泳教室5・6年・中学生	水・金	19:30～20:20	20人	泳力に合わせグループ分けし、タイムアップを目指します。4泳法も指導します。

※泳力レベルでクラス変更あり

●大人(16歳以上)向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内容
ヨガ	木	20:00～20:50	20人	ヨガの正しいポーズや呼吸で、からだの調整を図ります。
ズンバ	金	19:30～20:10	20人	ラテンの音楽に合わせてダンスするエクササイズです。
B.コンディショニング	金	20:10～20:50	20人	身体のコンディショニングを整え、柔軟性、引き締め効果のあるストレッチです。
太極拳	第2・4火	19:30～20:50	20人	太極拳の型を重視し、筋力の柔軟性、身体バランスを養います。
水中ウォーキング	火・土	11:00～11:50	20人	水中を歩くことで水の浮力や水圧を利用し、筋力や体力の向上、引き締め効果が期待できます。
ノルディックウォーク	第1・3木	10:20～11:00	20人	ポールを使った歩行運動、効果的な有酸素運動ができます。
アクアピクス	第1・3木	11:20～11:50	20人	音楽に合わせて水中でからだを動かし、全身を鍛えることができます。

※教室の日程、内容などは都合により変更することがあります。

●利用案内

◇開館時間…中央図書館：午前10時～午後6時(木曜日は午前10時～午後8時)

赤坂・熊山・吉井図書館：午前10時～午後6時

◇図書館休館日…毎週月曜日／館内整理日(12月、サマータイム期間を除く毎月最終金曜日)／
年末年始(12月28日～1月4日)／特別整理期間(蔵書点検)

★はじめて本を借りるときはカウンターで「利用者カード」を作ってください。

免許証、健康保険証、生徒手帳など住所、氏名が確認できるものをお持ちください。

※市内に在勤・在学の方は勤務先・通学先が分かるものが必要です。

※小学生以下は、保護者が申請してください。

■12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■ 赤磐市内全図書館休館日

●各図書館の問い合わせ先

◇中央図書館…☎955-0076／FAX 955-0083

◇赤坂図書館…☎957-2212／FAX 957-9450

◇熊山図書館…☎995-1273／FAX 995-3823

◇吉井図書館…☎954-9200／FAX 954-9201

< 中央図書館Facebookページ <https://www.facebook.com/赤磐市立中央図書館-294845317543372/> >

クリスマスおはなし会

IPU環太平洋大学の学生の皆さんによる、クリスマスにちなんだおはなし会です。工作や絵本の読み聞かせなど、楽しいひとときを図書館で過ごしましょう!



■日時／12月9日(土) 午前10時30分～11時30分

■場所／中央図書館 多目的ホール

■出演／IPU環太平洋大学子ども発達学科の皆さん

■参加費／無料 ■申し込み／不要

アニメ映画会

『わすれた森のヒナタ～おじゃる丸スペシャル～』(51分)

おじゃる丸たちが遊んでいると、記憶を失った“ヒナタ”という女の子がいつの間にかいた。森で彼女と同じく自分のことを忘れた生き物たちに出会い、一緒に冒険の旅をすることに。

■日時／12月17日(日) 午後2時～

■場所／吉井図書館 2階視聴覚室

■参加費／無料 ■申し込み／不要

「ほんの福ぶくろ」を貸出します

図書館スタッフが選んだ本を借りてみませんか?

年末年始に新たな本との出会いはいかがですか?
1袋には3冊の本。どんな本が入っているかは借りてからの楽しみ!

■日時／12月23日(土) ～(※休館日を除く)

■場所／中央図書館

■対象／乳幼児～一般

■数量／先着120袋(※なくなり次第終了)

きらり☆しあたーユニバーサル映画上映会

『もういちど』(95分)

たい平は落語修行をあきらめ、独り長屋に流れ着く。そこで出会った心を閉ざす少年に、落語を教えることに。いつの間にか親子の様に笑い合う2人は、長屋の個性豊かな連中に温かく包まれ自分を取り戻していく。



■日時／12月16日(土) 午後2時～

■場所／中央図書館 多目的ホール

■参加費／無料

■申し込み／不要

※聴覚に障がいをお持ちの方も、日本語字幕でお楽しみいただけます。

今月も楽しい
イベントが盛りだくさん!
皆さんの参加を
お待ちしております。



◆講座の受け付けは、各館とも午前9時からです。 ◆定員のあるものは、定員になり次第締め切ります。
◆この公民館情報は、市ホームページでもご覧いただけます。市ホームページ▶<http://www.city.akaiwa.lg.jp/index.html>

●山陽公民館（山陽1-10／☎955-9777）

簡単かわいい松ぼっくりツリーを作ろう！

もうすぐクリスマス。松ぼっくりを使ってかわいいツリーを作りませんか？

- 日時／12月9日(土) 午後1時30分～3時
- 対象／幼児～小学生 ■定員／10人
- 参加費／100円(材料費)
- 持ち物／ハンカチ(手拭き用)、汚れても良い服かエプロン、持ち帰りの袋(ナイロン袋・紙袋など)
- その他／子どものみの参加もOK(保護者の皆さんも一緒にどうぞ)
- 申し込み／11月27日(月)から受付中

●笹岡公民館（坂辺9／☎957-2214）

男のそば打ち教室

初心者大歓迎！そばのおいしさのポイントは「3たて」ひきたて・打ちたて・ゆでたて!! 極意を学びましょう。

- 日時／平成30年1月19日(金) 午前10時～午後1時
- 講師／山崎 善子さん
- 対象／一般 ■定員／10人
- 参加費／100円+別途材料費(300円程度)
- 持ち物／エプロン、三角巾、ふきん
- 申込開始日／12月1日(金)

●熊山公民館（松木623／☎995-1360）

元気もりもり講座(全6回)～熊山公民館編～

「元気もりもり講座～熊山公民館編～」が開講しています。今月実施する「認知症サポーター養成講座」が第6回目です最後の講座となります。

- 日時／12月7日(木) 午前10時～正午
- 対象／60歳以上 ■定員／30人
- 参加費／500円
- 持ち物／筆記用具、飲み物
- 申し込み／受付中

三世交代交流「お正月百人一首教室」

古典に親しみ始めた小学生から、さまざまな年代の大人まで一緒にかるた遊びを体験し、百人一首と日本の文化に親しんでみませんか。

- 日時／平成30年1月6日(土) 午前9時30分～正午
- 講師／北川 久美子さん
- 対象／小学生～一般 ■定員／20人
- 参加費／無料
- 申込開始日／12月15日(金)

●吉井公民館（周匝136-1／☎954-1379）

無料観望会(竜天天文台)

一年で最も多くの1等星が見られるころです。満月が近い大きな月と1等星めぐりをしましょう。

- 日時／12月2日(土) 午後6時～9時
- ※曇天など観測できない場合は中止します。
- 場所／竜天天文台公園
- 対象／一般 ■参加費／無料
- 持ち物／防寒着 ■申し込み／不要

百人一首講座

お正月にする遊びにかかるた取りがあります。百人一首をつづじて和歌の心に触れ、ひと足先に日本の文化のかるた遊びを体験しましょう。

- 日時／12月9日(土) 午前10時～正午
- 場所／ライフプラザ吉井2階 視聴覚室
- 内容／・百人一首の作者と和歌に詠んだ想いを味わう
・百人一首でかるた取り
- 講師／北川 久美子さん
- 対象／小学生～一般 ■定員／20人
- 参加費／無料 ■申し込み／随時



初日の出を迎える会

ご来光を見ながら、新年の門出を一緒に祝いましょう。

- 日時／平成30年1月1日(月) 午前6時～8時
- 場所／竜天天文台公園
- 対象／一般 ■定員／なし
- 参加費／無料 ■持ち物／防寒着
- 申し込み／不要
- ※荒天時は中止します。

■その他の公民館の住所・問い合わせ先

○赤坂公民館（町苅田507／☎957-2211）

●中央公民館（下市337／☎955-0069）

フラワーアレンジメント

プリザーブドフラワーを使ってお正月に飾れるフラワーアレンジメントを楽しみましょう。

■日時／12月15日(金)

午後2時～4時

■講師／歳森 由紀子さん

■対象／一般

■定員／15人

■参加費／1,200円

■持ち物／ハサミ、ピンセット

■申込開始日／12月1日(金)



元気はつらつ塾（全7回）

転倒予防体操や運動の大切さや心地よさを体験し継続した運動習慣を身に付けましょう。

■開催日・内容

	開催日	内 容
1	1/18(木)	開講式・はつらつ元気に年を重ねる秘訣
2	1/25(木)	柔軟性をのばす体操を学ぼう
3	2/8(木)	バランスをとる体操を学ぼう
4	2/13(火)	持久力をのばす体操を学ぼう
5	2/22(木)	暮らしの中でできる体操を学ぼう
6	3/1(木)	噂のいきいき百歳体操を体験しよう
7	3/8(木)	これからがスタート!! 私の運動習慣

■時間／午前10時～11時30分（各回共通）

■講師／コナミスポーツクラブ インストラクター

■対象／60歳以上で運動経験の少ない人

■定員／30人 ■参加費／500円

■持ち物／運動のできる服装、タオル、飲み物

■申込開始日／12月1日(金)

●高月公民館（穂崎848-1／☎086-229-9777）

子育て支援「子どもの広場」教室

絵本の読み聞かせ・紙芝居などを親子で見て、楽しい時間を過ごしましょう。

■日時／12月8日(金) 午前10時～11時

■講師／ぐりとぐらの皆さん

■対象／幼児とその保護者 ■定員／60人

■参加費／無料

■申込開始日／12月1日(金)

おいしいパンづくり教室

焼きたてのパンと、生地の中に包む具材のアレンジを楽しみましょう! 塩パンも焼きます。

■日時／平成30年1月13日(土) 午前9時～午後1時

■講師／青井 初恵さん

■対象／一般 ■定員／16人

■参加費／500円

■持ち物／エプロン、三角巾、タオル

■申込開始日／12月16日(土)

●西山公民館（西中220-1／☎955-0777）

12月思い出作り教室～元気に友達と遊ぼう～

あいさつ、はきものはくつ箱に、遊んだ後は片付けて、一人ひとりが守って楽しい思い出を作りましょう!

■日時／12月1日(金)～25日(月) 午後4時～5時

※火曜日、日曜日、祝日は教室を休みます。

■対象／幼児、小学生、一般 ■定員／なし

■参加費／無料

■申し込み／不要（期間中何回でも利用できます）

クリスマスケーキ作り教室

楽しさいっぱい!! 自分で作ったケーキで、クリスマスの食卓を囲みましょう。

■日時／12月16日(土) 午前9時～午後1時

■講師／阿部 千枝子さん

■対象／一般 ■定員／12人

■参加費／1,000円

■申込開始日／12月1日(金)

書道体験教室（パート2）

初心者の人、ちびっ子の皆さん、勇気を出して参加してみましよう。きっといいことがありますよ!!

■日時／12月25日(月) 午前10時～正午

■講師／坂本 茂巳さん

■対象／小学生～一般 ■定員／15人

■参加費／200円

■申込開始日／12月1日(金)

●山陽公民館（山陽1-10／☎955-9777）

そば亭「やよい」出店

山陽公民館主催の「蕎麦学校」で学んだメンバーが「そば」を提供します。少し早い「年越し蕎麦」をお楽しみください。

■日時／12月15日(金) 午前11時30分～午後1時

■定員／40人

■参加費／年越しそば（ニシンそば）400円（限定40食）

■申込開始日／12月1日(金)

第68回ブルーシャトーコンサート

「昼下がりの師走ギターコンサート」

フラメンコ、ギターデュオ・トリオでお贈りします。

■日時／12月16日(土) 午後2時～3時30分

（開場…午後1時30分）

■出演／吉岡 慶博さん（フラメンコギター）、小竹 祐加さん・遠藤 尚子さん（ギターデュオ「ラス・ピオーネス」）

■曲目／「グラナディーナスとアルハンブラの思い出」「ラ・クンパルジータ」「愛のロマンス」「瀬戸の花嫁」「クリスマスソング」 ほか

■対象／乳幼児～一般 ■入場料／無料

■申し込み／不要

あかいわ健康・急病 相談ダイヤル

(フリーダイヤル) い い わ 聞いてみ よ う よ
0120-118-384

■相談例

- ・病院に行くか、様子を見るか悩んでいる。
- ・発熱したため受診はしたが、夜になっても熱が下がらない。

■経験豊富な相談スタッフが健康に関する相談に、 24時間年中無休で、きめ細かくアドバイスします。

※プライバシーは厳守されるシステムになっていますので、安心してご相談ください。

※携帯電話、PHSからの通話は可能ですが、非通知設定の電話、公衆電話からの相談は受けられませんのでご注意ください。

■この電話健康相談に関する問い合わせ先 本庁健康増進課 ☎955-1117

感想募集中!!



●12月の休日当番医(窓口受付 9:00~17:00)

3日(日)	桜井内科	☎957-3012
	吉井外科内科クリニック	☎086-952-3331
10日(日)	片山医院	☎086-229-2166
	間阪内科	☎086-952-1717
17日(日)	越宗医院	☎957-3035
	こどもクリニックえくぼ	☎086-952-1515
23日(土)	あかいわファミリークリニック	☎955-9251
	岩藤胃腸科外科歯科クリニック	☎086-952-1166
24日(日)	戸田小児科医院	☎955-3121
	さくら整形クリニック	☎995-9720
29日(金)	佐伯北診療所	☎954-2032
	鈴木医院	☎086-952-0205
30日(土)	ふよう内科クリニック	☎955-7110
	道満医院	☎957-2111
31日(日)	森クリニック	☎954-4747
	石原医院	☎086-952-0162

※■は、公益社団法人赤磐医師会管内の岡山市東区瀬戸町地域にある医療機関です。
当番医については11月1日現在です。受診する場合は、あらかじめ確認してください。

<問い合わせ先> 本庁健康増進課 ☎955-1117

相談ダイヤルを利用した皆さんの感想をぜひお聞かせください。
本庁総合案内、山陽保健センターおよび各支所健康福祉課の窓口
に用紙を置いています。ご協力をお願いします。

●今月の相談(相談は無料で秘密は堅く守られます)

相談内容	日 時	場 所	問い合わせ先
【消費生活】	月曜日～木曜日(祝休日を除く) 10:00～16:00	本庁2階 消費生活センター	本庁くらし安全課くらし安全班 ☎955-4783
【無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 奥田 哲也・賀川 進太郎	12月8日(金) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・協働推進班 ☎955-1114
【巡回無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 高野 祐一	12月8日(金) 10:00～15:00	熊山支所 2階会議室	熊山支所市民生活課 ☎995-1214
【なやみごと(人権)】 相談員／人権擁護委員 【行政】 相談員／行政相談委員	12月1日(金) 10:00～12:00	熊山支所 2階会議室	熊山支所市民生活課 ☎995-1214
	12月6日(水) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・協働推進班 ☎955-1114
	12月13日(水) 10:00～15:00	赤坂健康管理センター	赤坂支所市民生活課 ☎957-2226

●12月25日 納期限の税など

市 県 民 税	4 期
国 民 健 康 保 険 税	7 期
介 護 保 険 料	7 期
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	6 期

※期限内に納めましょう。

●赤磐市の人口

(平成29年11月1日現在)

人 口	44,478 人 (+7)
男 性	21,345 人 (+23)
女 性	23,133 人 (-16)
世 帯 数	18,198 世帯 (+13)

※()は10月1日との差

今月の人権啓発標語

友達は ぼくの大事な
たからもの。

●平成29年10月赤磐市火災・救急発生状況 ※()は平成29年の累計

	火 災 別				計	救 急 別				計
	建物	林野	車両	その他		交通	急病	一般	その他	
本署	1 (5)	0 (0)	0 (1)	0 (5)	1 (11)	8 (74)	45 (569)	20 (159)	12 (125)	85 (927)
東出張所	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (3)	0 (5)	2 (35)	23 (206)	3 (67)	4 (49)	32 (357)
北出張所	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	5 (27)	14 (147)	6 (50)	2 (15)	27 (239)
計	1 (7)	0 (0)	0 (1)	0 (9)	1 (17)	15 (136)	82 (922)	29 (276)	18 (189)	144 (1523)

●平成29年10月赤磐市内交通事故発生状況(概数) (赤磐警察署調べ)

	総件数	人身件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	物損件数
29年10月中	83	11	0	0	13	72
28年10月中	84	12	0	0	16	72
増 減	-1	-1	0	0	-3	0
29年10月末	855	98	0	6	107	757
28年10月末	929	158	0	7	185	771
増 減	-74	-60	0	-1	-78	-14

●今月の交通標語『なぜ出せない? そんな手間かな ウインカー』

●12月の健診・定期救急講習など

1 金	
2 土	㊟桜が丘出張所
3 日	
4 月	㊟山陽郷土資料館
5 火	●1歳6か月児健診
6 水	●2歳6か月児歯科健診 ㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所
7 木	●健康相談[吉井地域](吉井保健センター) 受付9:30~10:30
8 金	●健康相談[赤坂地域](赤坂健康管理センター) 受付9:30~10:30 ★犯罪ゼロの日
9 土	㊟桜が丘出張所
10 日	★交通安全日 ★交通事故・交通違反ゼロの日
11 月	●健康相談[熊山地域](熊山保健福祉総合センターほほえみ) 受付9:30~10:30 ㊟山陽郷土資料館
12 火	●3歳児健診
13 水	●健康相談[山陽地域](山陽保健センター) 受付13:30~14:30 ㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所
14 木	●育児相談(山陽保健センター)
15 金	
16 土	㊟桜が丘出張所
17 日	
18 月	㊟山陽郷土資料館
19 火	●乳児健診
20 水	㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所 ★交通事故・交通違反ゼロの日
21 木	
22 金	
23 土	㊟桜が丘出張所 ㊟山陽郷土資料館
24 日	●定期救急講習(赤磐市消防署北出張所会議室) 9:00~12:00
25 月	㊟山陽郷土資料館 ★交通安全日
26 火	
27 水	㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所
28 木	㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所 ㊟山陽郷土資料館
29 金	㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所 ㊟山陽郷土資料館
30 土	㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所 ㊟山陽郷土資料館 ★交通事故・交通違反ゼロの日
31 日	㊟桜が丘いきいき交流センター ㊟桜が丘出張所 ㊟山陽郷土資料館

●乳幼児健診・育児相談の日程

<乳幼児健診>

持ち物は対象者に送付する「健診のご案内」をご確認ください。

▶場所…山陽保健センター ▶受付時間…12:45~13:15

健診・受診日	対象者
☆乳児健診 12月19日(火)	平成29年8月生まれ
☆1歳6か月児健診 12月5日(火)	平成28年5月生まれ
☆2歳6か月児歯科健診 12月6日(水)	平成27年6月1日 ~7月6日生まれ
☆3歳児健診 12月12日(火)	平成26年6月3日 ~6月30日生まれ

<育児相談>

母子健康手帳をご持参ください。

相談日・受付時間・場所	対象者
12月14日(木) 9:45~10:30 山陽保健センター	平成29年2月生まれ・ 平成29年5月生まれ および希望者

■次の健診日程のお知らせ

- ・乳児健診……………1月30日(火)、2月27日(火)
- ・1歳6か月児健診……………1月16日(火)、2月6日(火)
- ・2歳6か月児歯科健診…1月10日(火)、2月14日(水)
- ・3歳児健診……………1月23日(火)、2月20日(火)
- ・育児相談(山陽保健センター)…1月26日(金)、2月22日(木)
- ・育児相談(吉井保健センター)…1月25日(木)

平成29年度の健診日程・対象者などについては、市ホームページや市内保育園、幼稚園、子育て支援センターでご確認いただけます。

また、平成29年度子どものけんこうカレンダーは、本庁健康増進課および各支所健康福祉課にありますので、ご利用ください。

お子さんの成長を
一緒に確認する
大切な健診です。
ぜひ受けましょう♪



飼い犬の登録と狂犬病予防注射はお済みですか

生後91日以上の子犬の登録(生涯1回)と狂犬病予防注射(毎年1回)が、法律で決められています。

登録をすると犬の鑑札が交付されますので、必ず飼い犬に付けてください。飼い犬が迷子になったときに、飼い主を探す手掛かりにもなります。

狂犬病は昭和32年以降日本国内での発生はありませんが、世界に目を向けると多くの国で発生しており、年間5万人以上が亡くなっています。発症した場合の治療法は見つかっておらず、致死率はほぼ100%のとても恐ろしい病気です。まだお済みでない場合には早く狂犬病予防注射を受けさせましょう。

「日本では発生していないから」「室内飼育だから」「犬の体への負担が心配」などの自己判断で予防接種を受けさせない人が増えていますが、予防接種は愛犬の感染を防ぐこと以上に、日本での狂犬病の発生を防ぎ、国民を狂犬病の感染から防ぐという大きな目的があるのです。

■問い合わせ先

- ・本庁環境課 ☎955-5347
- ・赤坂支所市民生活課 ☎957-2226
- ・熊山支所市民生活課 ☎995-1214
- ・吉井支所市民生活課 ☎954-1183

赤磐市防災講演会

10月14日に中央図書館で防災意識の向上を目的とした、赤磐市防災講演会を開催しました。

講師に福島県いわき市から、吉田一弥さんをお招きし「東日本大震災時の消防団活動について」と題して被災地のつらい状況の中、現地での住民の避難誘導、給水活動、食料の支給などの活動についてお話いただきました。

参加者からは、「災害時は支援が行き届くまでに時間がかかる」「まずは自分で身を守るという意識が必要」など多くの反響がありました。現場で活躍した人の声が直接聞けたことで、いつ起こるか分からない災害への備えが必要であることを再確認できました。

■問い合わせ先

- ・本庁くらし安全課 ☎955-2650



国保の特定健診を受けましたか?

特定健診は、40歳から74歳の皆さんの生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的としています。

集団健診は、11月半ばで終了しましたが、個別健診は12月末まで行っています。実施医療機関をご確認のうえ、受診してください。

また、次の日程で「未受診者健診」を行いますので、この機会に受診してください。

■日時／12月10日(日) 午前8時～9時(受付)

■場所／山陽保健センター

■問い合わせ先

＜特定健診の受診券について＞

- ・本庁市民課国保年金班 ☎955-1113

＜特定健診の内容について＞

- ・本庁健康増進課 ☎955-1117
- ・赤坂支所健康福祉課 ☎957-4822
- ・熊山支所健康福祉課 ☎995-1293
- ・吉井支所健康福祉課 ☎954-1374

古墳時代を考える史跡シンポジウム 「両宮山古墳以後」開催

9月23日、中央公民館で史跡シンポジウム「両宮山古墳以後—古墳時代後期の赤磐と倭王権—」を開催しました。当日は220人もの参加があり、史跡両宮山古墳築造の後、統合へと社会が変動した時期の赤磐はどのようなものだったか、想いをめぐらせていました。

古墳時代研究の第一線で活躍する講師らによる第一部の講演では、市内の石室の変遷や手工業生産の発展、畿内との結びつき、社会構造の変化などについての講演が行われ、第二部では当時の地域社会について、地域を囲む情勢を含めて活発な議論が行われました。

参加者からは「有意義な講演だった」などの声も多く、郷土の歴史を知る良い機会となりました。今後も文化財関連のイベントを行いますので、ぜひご参加ください。

■問い合わせ先

- ・社会教育課文化財班 ☎955-0710



柔道整復師（整骨院・接骨院）のかかりかた

整骨院や接骨院などの柔道整復師の施術を受けるとき、国民健康保険（国保）が使えない場合がありますので、ご注意ください。

国保が使えない施術については、全額自己負担となります。もし、誤って国保を使っていたことが分かった場合は、国保が負担した施術費用を返していただくことになります。

<保険が使える場合>

- 打撲
- 捻挫
- 挫傷（肉離れなど）
- 骨折・脱臼

※骨折・脱臼については、医師の同意が必要です（応急措置を除く）



<保険が使えない場合（全額自己負担）>

- 慢性的な肩こりや筋肉疲労
- スポーツによる筋肉疲労・筋肉痛
- 病気（神経痛、リウマチ、五十肩、関節炎、ヘルニアなど）が原因の痛みやこり
- 脳疾患後遺症などの慢性病や、症状の改善がみられない長期の施術
- 保険医療機関で療養中のものなど

■柔道整復師にかかるときの注意点

◇負傷の原因を正しく伝えましょう

負傷の原因が工作中などで労働災害に該当する場合は、国民健康保険の保険給付は行われません。また、交通事故による場合で国民健康保険を使用したときは、必ずお知らせください。

◇保険医療機関（病院、診療所など）との重複受診は不可

同一の負傷で、同時期に柔道整復師の施術と保険医療機関での治療を重複して受けることはできません。

◇領収書は必ずもらいましょう

国民健康保険を使った場合は、後日、市から「医療費のお知らせ」を送付しますので、医療機関や整骨院、接骨院の領収書と請求内容を確認してください。

■国民健康保険からお願い

◇治療内容についておたずねすることがあります

医療費の適正化のために、文書や口頭で負傷の原因や施術内容、施術年月日についておたずねすることがあります。施術の記録や領収書などを保管していただき、照会がありましたら、ご自身で回答できるようご協力をお願いします。

■問い合わせ先

- ・本庁市民課国保年金班 ☎955-1113

「赤磐市社会教育関係団体」登録希望団体募集

市教育委員会では、平成30年度赤磐市社会教育関係団体への登録希望団体を募集します。登録を希望する団体は、登録要件を満たすかどうか、事前に確認のうえ、申請期間内に必要書類を提出してください。

■主な登録要件

- ・社会教育に関する事業を主として実施する団体であることが明記された規約を有すること。
- ・自己財源を有し、団体の運営が確実になされていること。
- ・団体の構成員は10人以上で、原則として赤磐市内に在住、在勤または在学していること。
- ・事務所を市内に有し、主たる活動の場が市内であること。
- ・年間を通じて定期的な事業を過去1年以上継続しており、将来も継続できると見込まれること。
- ・会員相互の親睦交流を主な目的とする団体でないこと。

■必要書類

- ・申請書類一式
- ・団体の規約
- ・平成28年度決算書事業報告書
- ・平成29年度予算書および事業計画書
- ・平成30年1月末現在の決算書および事業見込み書
- ・平成30年1月末現在の通帳の写しまたは残高証明書
- ・会員名簿（住所、役員名が明記されたもの）
- ・平成29年度総会資料
- ・実施事業の成果物と実施状況の分かる写真

■申請期間／平成30年2月1日(木)～28日(水)

■問い合わせ・申し込み先

- ・教育委員会社会教育課 ☎955-0783

年末・年始の交通事故防止県民運動

年末年始は何かと忙しい時期でもあり、つい気持ちのゆとりを失いがちです。焦らず、急がず、また、ゆとりとゆずり合いの気持ちを忘れず、安全運転を心がけましょう。また、飲酒の機会が増えますが、飲酒運転は許されません。完全に体のアルコールが抜けてからにしましょう。交通ルールをまもり、交通事故を起こすことなく楽しい年末年始にしましょう。

■期間／12月1日(金)～平成30年1月8日(月)

■スローガン／「交通ルール 守って無事故の 年末年始」

■運動の目標／①高齢者の交通事故防止 ②夕暮れ時・夜間における交通事故防止 ③飲酒運転の根絶

■問い合わせ先

- ・本庁くらし安全課 ☎955-2650

高齢者のインフルエンザ予防接種

インフルエンザの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があります。高齢者や基礎疾患のある人は、定期的予防接種の対象となりますので、インフルエンザの流行シーズンに備え予防接種を受けましょう。

■対象者

- ① 赤磐市民で接種日に65歳以上の人
- ② 赤磐市民で接種日に60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する人およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人



■赤磐市予防接種協力医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
赤磐医師会病院	下市187-1	955-6688
あかいわファミリークリニック	河本1143	955-9251
あまの耳鼻咽喉科医院	日古木795-1	955-8191
うえの内科小児科医院	桜が丘西4-1-11	956-0505
おおくま皮ふ科医院	岩田3-1	955-8812
梶原内科医院	桜が丘西7-15-31	955-3750
小坂内科医院	山陽4-13-3	955-3344
桜が丘クリニック	桜が丘西6-3-13	955-8025
幸ヶ峯クリニック	長尾15	955-0815
山陽クリニック	上市141-1	955-7111
戸田小児科医院	山陽7-4-2	955-3121
ふよう内科クリニック	西中1188-1	955-7110
マスカット整形外科医院	穂崎851-1	086-229-2611
山本クリニック	五日市245-4	955-8868
吉井医院	山陽1-4-6	955-5515
越宗医院	西窪田523-1	957-3035
桜井内科	山口160-3	957-3012
戸川クリニック	西軽部211-1	957-3057
道満医院	町苅田920	957-2111
熊山診療所	松木621-4	995-1251
さくら整形クリニック	桜が丘東4-4-471	995-9720
是里診療所	是里3121	954-0183
佐伯北診療所	塩木14	954-2032
森クリニック	周匝728-1	954-4747

※予約が必要な場合がありますので、事前に医療機関へおたずねください。
 ※岡山県内相互乗り入れ予防接種協力医療機関でも予防接種を受けることができます。詳しくは赤磐市役所の担当課におたずねください。

■接種回数／毎年度1回

■実施期間／10月1日(日)～平成30年1月31日(水)

■接種費用／1850円(生活保護世帯の人は無料で接種できますが、事前に申請が必要です)

■医療機関への持参品

- ・健康保険証や運転免許証など、本人確認できるもの
- ・対象者②に該当する場合は、医師の診断書や身体障害者手帳など、対象者であることが確認できるもの

■問い合わせ先

- ・本庁健康増進課
☎(955) 11117
- ・赤坂支所健康福祉課
☎(957) 4822
- ・熊山支所健康福祉課
☎(995) 1293
- ・吉井支所健康福祉課
☎(954) 1374

産後ケア事業・産後子育て サポーター事業始まりました 産後の生活サポートします

出産されたお母さんと赤ちゃんの生活をスムーズにスタートするため、平成29年4月から、実家が遠いなどの理由でご家族から支援を受けられない人や、お母さんの体調不良や育児への不安がある人などを対象に、産後ケア事業、産後子育てサポーター派遣事業を開始しています。



利用者の声

夫の仕事が忙しく、赤ちゃんと二人で過ごすことが多いため不安でしたが、サポーターさんに自宅に来てもらい、沐浴や日用品の買い出しを手伝ってもらって助かりました。

子育ての経験もあるサポーターさんだったので、いろいろと子育ての相談にものってもらい、安心しました。

サポーターさんとお話することは、良い気分転換にもなりました。

周りのお母さんにもすすめたいです。

産後ケア事業の家庭訪問型を利用しました。授乳の仕方についてアドバイスしていただき、赤ちゃんの成長も確認してもらえ、安心しました。

※利用には、事前の申請が必要です。

また、利用できる時期や回数に上限がありますので、詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ先／本庁健康増進課 ☎(055)1117

読者の 広場

このコーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。2月号は12月12日(火)が記事の締め切りです。



◎秘書企画課 ☎955-4770

催し

福田廉之介 ヴァイオリンリサイタル

- ◆日時／12月17日(日) 午後3時～
(開場…午後2時30分)
- ◆場所／中央公民館
- ◆入場料／一般2千円(当日券2500円)、学生千円
- ◆チケット取扱い
山陽こだま楽器(下市93)
☎(055)12809
- ◆問い合わせ先
福田 ☎090(76788)7739



催し

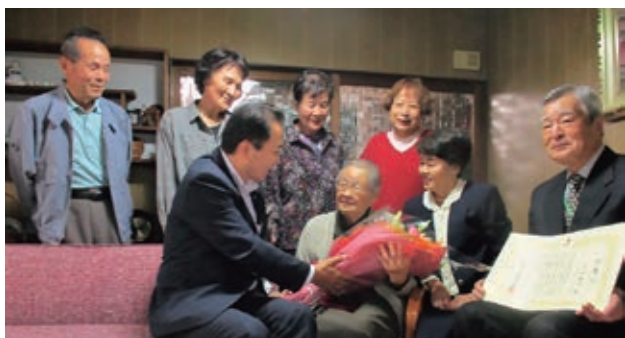
赤磐市市民活動実践モデル事業 第4回 赤磐市バラ色未来創造大学 「自分らしく輝いて生きる終活応援講座」

- ◆日時／12月2日(土) 午後1時～3時30分
- ◆場所／中央図書館 多目的ホール
- ◆内容
第1部…市職員による説明
赤磐市の「介護予防の取り組みと介護保険の現状」について
第2部…平松幹夫さん(シニアライフアドバイザー)による講演「人生百歳二毛作! 終活で発見する心豊かな生き方・暮らし方」
- ◆参加費／無料
- ◆主催／ハッピーライフ創造塾
- ◆問い合わせ先
石戸 ☎(090)7020020

催し

「きよこのくら」蔵は壊され 記憶は残る上映会

- ◆日時／12月3日(日) 午後3時～
(入場券販売開始…午後2時)
- ◆場所／くまやまふれあいセンター
- ◆入場料／千円
- ◆問い合わせ先
NPO法人永瀬清子生家保存会
☎070(3783)0217



100歳おめでとうございます 久山都子さん(南方)

9月22日に100歳を迎えられた久山都子さんのお祝いに、市長や市職員が10月2日にご自宅を訪問しました。

市長からお慶び状やお祝いの花束が贈られると、「ありがとうございます」と笑顔で受け取られました。都子さんは戦地に赴いているご主人に代わって農業を引き継いで55歳までお米を作られていました。また、75歳までお孫さんのお世話をされていたそうです。趣味は野菜づくりと編み物で、長寿の秘訣をおたずねすると「果物が好きで、ご飯の後は必ず食べるようにしています」と話されていました。



地域の親睦活動の活性化に期待 宝くじの社会貢献広報事業助成

宝くじの受託事業収入を財源として実施している財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、桜が丘西8丁目町内会ではテントや倉庫、草刈り機、下分区ではテントや倉庫、テレビなどの整備を行いました。この助成は、宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に役立てるため全国で活用されているもので、今後ますます地域の親睦が図られ、コミュニティ活動の活性化が期待されます。

TOWN TOPICS

タウン・トピックス

2017.9 ▶ 2017.10

みんなでつくる安全・安心なまち 自主防犯団体の集い

10月12日、市役所で「安全・安心まちづくり旬間(10月11日～20日)」にあわせ、自主防犯団体の集いが開催され、市内の防犯ボランティアなど約80人が参加しました。

集いでは、多年にわたり防犯活動に功労のあった団体と個人に対して表彰を行った後、自主防犯団体へ夜間パトロールで使う防犯資材が贈呈されました。続いて赤磐警察署長から市マスコットキャラクターのあかいわモモちゃんが「特殊詐欺被害防止推進大使」に委嘱されました。今後1年間啓発活動に一役かいます。

また、岡山シーガルズの檜崎慈恵選手と川畑愛希選手が「安全・安心まちづくり宣言」を行い、参加者は防犯活動に対する決意を新たにしました。このほか、特殊詐欺被害防止総合対策ベースのスタッフより「特殊詐欺被害にあわないために」と題してクイズや寸劇を交えた講話を行いました。

その後、パトカー先導のもと青パトでパレードを行い、市内のスーパーで皆さんと街頭啓発を実施しました。今後も安全・安心なまちづくりを推進していきますので、ご協力をお願いします。



最優秀元気アップ賞他70点が選出 **食育・基本的生活習慣に関する作品紹介**

食育活動や基本的生活習慣の確立推進啓発活動の一環として、市内の幼稚園、小・中学校の幼児児童生徒に作品募集を行ったところ367点の応募があり、10月4日の審査会の結果、最優秀元気アップ賞他70点が選定されました。最優秀元気アップ賞の作品は次のとおりです（敬称略）。

なお、12月1日（金）から3日（日）まで、中央公民館に入賞作品を展示します。皆さんぜひご覧ください。

＜幼児制作（団体）の部＞

- ・ひかり幼稚園（年中すみれ組）

＜幼児絵画（個人）の部＞

- ・どい あや（いわなし幼稚園5歳児）

＜ポスター：小学校下学年の部＞

- ・友實 晃太（山陽小学校2年）

＜ポスター：小学校上学年の部＞

- ・杉本 晃大（軽部小学校4年）

＜ポスター：中学生の部＞

- ・山室 聡太（磐梨中学校2年）



＜標語：小学校下学年の部＞

- ・檜原 里緒奈（磐梨小学校3年）

「いただきます」かんしゃの心 味わおう

＜標語：小学校上学年の部＞

- ・名越 春音（軽部小学校6年）

朝ご飯 もりもり食べて スイッチON

今月の表紙・編集者のつぶやき

▶市内を走っているバスなどの公共交通。今回の特集記事をきっかけに、日常生活の中での移動手段として、少しでも皆さんに利用していただければと思います。（荒井）

▶10月31日、佐伯北保育園と仁美保育園の園児が地域の人と一緒に芋ほりを行いました。大きな芋を見つけるたび、園児からは嬉しそうな声が上がりました。（木下）

大地の成り立ちを探る **地球史研究所が開設**

旧県立備作高校は平成19年に閉校となっていました。このたび、NPO法人地球年代学ネットワークが赤磐市周辺の地質に関する研究活動などの拠点となる地球史研究所として活用することとなりました。



これに伴い、9月29日に引渡し式が行われ、市長から板谷理事長へ鍵が引き渡されました。また、10月14日には地球史研究所開設記念オープニングフェスタin吉井が開催され、記念式典や講演会のほか、化石掘り体験などが行われました。地元からの出店



もあり、にぎやかなフェスタとなりました。

地球年代学ネットワークと市では、今後、地球史研究所での研究結果を活かして、

観察会や講演会を企画していきます。ぜひご参加ください。

これからもすこやかに! **なやみごと相談所開設**

市と岡山地方法務局および岡山人権擁護委員協議会相談部会は、10月17日に特別養護老人ホーム広虫荘で「なやみごと相談所」を開設しました。和やかな雰囲気の中、人権擁護委員6人と一緒にみんなで歌を歌い楽しみました。また、なやみごとや心配ごとの相談窓口についてお話ししました。福祉施設での相談、啓発については、年に1カ所ずつ協力いただき開催しています。



高畑勲さんが、敬愛する永瀬清子さんの詩や生き方について、ご自身の作品にもふれながら語ってくださいます。

- 日時** 平成30年**2月11日**(日・祝)
午後1時30分～4時(開場:午後1時～)
- 場所** くまやまふれあいセンター
- 内容** ◇講演／高畑 勲(アニメーション映画監督)
◇「第15回永瀬清子賞」優秀賞受賞作品朗読
◇市民による永瀬清子の詩の朗読と合唱
- 定員** 350人(先着順)
- 参加費** 無料(電話申込または整理券が必要です)

- 入場整理券配布
電話申込開始** 12月8日(金)午前9時から(先着順)
※入場整理券は、中央公民館、赤坂公民館、熊山公民館、吉井公民館で配布します(1人4枚まで)。
※入場整理券を受け取ることができない人は、平日(月～金)の午前9時から午後5時の間に、電話でお申し込みください。

～転換期の今、
原点にかえる～



永瀬清子の 詩の世界

第21回朗読会

関連企画展「永瀬清子をめぐる人々―高畑浅次郎と高畑勲」

朗読会「永瀬清子の詩の世界」出演者の高畑勲さん、岡山一中・一高校長や岡山県教育長を務めた父・浅次郎さん、永瀬清子さんについて紹介します。

- 開催期間／12月8日(金)～平成30年2月25日(日)
- 場 所／永瀬清子展示室(くまやまふれあいセンター2階)
- 開館時間／午前9時～午後5時 ●休館日／月曜日、12月28日～1月4日
- 入 場 料／無料

●問い合わせ・申し込み先／教育委員会熊山分室 ☎995-1360